



地域で支える認知症ガイド～認知症ケアパス～

四街道市 保存版(第2版)

「認知症ケアパス」は認知症の症状ごとに、どこでどのような医療や介護サービスが受けられるかを示しています。自分や家族、近所の方が認知症になった時、どのように対応すればよいかの参考にしてください。症状の進行は人それぞれ異なります。困った時には地域包括支援センターへご相談ください。

	認知症はあるが、日常生活は自立	見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介助が必要	常に介助が必要
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> • 物の忘れが増える • 計算間違いなどが増える • ものや人の名前が出てこない • 約束の日付や時間を間違える • 状況判断が困難になる • 家事等の段取りができなくなる • 消費者被害にあいやすい • 身なりを気にしなくなる • 興味や意欲が低下する 	<ul style="list-style-type: none"> • たびたび道に迷う • たびたび薬を飲み忘れる • 1人で留守番ができない • 同じことを何度も聞く • 置き忘れやしまい忘れが増える • 服を着る順番がわからなくなる • 同じものを何度も買う • ATM操作ができない • 入浴を嫌がることもある 	<ul style="list-style-type: none"> • 入浴、着替えに介助が必要になる • 字を書くことや読むことが苦手 • 時間、季節がわからなくなる • 今いる場所がわからない • 歩行が不安定になり、転倒も増える • 尿意がわからず、失禁する • 食べ物でないものを口に入れる • 家への帰り道がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> • 話かけた時に、ちぐはぐな返答が多くなる • 伝えたいことが言葉に表せなくなる • 日常生活全般に介助が必要になる • 食べ物や飲み物の認識ができず、食事介助が必要になる • 表情が乏しくなる • たまに会う家族の顔がわからない • 食事をのどにつまらせやすくなる
介護者の対応のポイント	<ul style="list-style-type: none"> • 早めに地域包括支援センターへ相談する • 短い言葉でゆっくり少しずつ伝える • 大事な事や出来事をメモに書きとめるよう促す • 大事なものを片付ける箱を用意する • 時計やカレンダーを置き、時間や日にちを分かりやすくする工夫をする 	<ul style="list-style-type: none"> • 同じことを聞かれたら、写真などを使いわかりやすく答える • 本人が出来ないことだけをサポートする • 認知症についての勉強や介護保険サービスの利用を開始する • 火事にならないような工夫をする • 説得や否定をせず、一旦気持ちを受け止める • できないことを無理強いしない 	<ul style="list-style-type: none"> • さまざまな症状が現れてきて疲れる時期。人の助けを借りることも考える • 通所系サービスのみでは困難。訪問系や泊まり系のサービスなどを検討する 	<ul style="list-style-type: none"> • 肺炎や脱水などが起こりやすくなるため、体調管理に注意する • 言葉が出なくなれば手を握る、背中をさするなどスキンシップをはかり、安心できる環境づくりを心がける
しておきたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 家事、有酸素運動、手先や頭を使う趣味など認知症予防のための生活習慣を心掛けましょう • 人との交流を心がけましょう • 家での役割を持ちましょう • かかりつけ医を持ちましょう • 認知症や介護保険について学んでおきましょう • 家族の連絡先が分かるようにしておきましょう • 火災報知器をつけたり、電磁調理器へ替えることを考えましょう • 生活環境を改めて見直しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> • 介護仲間をつくり、一人で抱え込まないようにしましょう • 早めに介護サービスを利用して、頑張り過ぎない介護を心掛けましょう • 認知症を隠さず、身近な理解者や協力者を作りましょう • 介護保険サービスなどの情報収集を行っておきましょう 		<ul style="list-style-type: none"> • 健康や生活を大切にしましょう • 人生の最期をどう迎えるか、医師などと話をしておき、こういった対応が必要か確認しておきましょう 
認知症の進行状況による支援体制など	<p>早い段階で対応されると、ご本人の希望に沿った生活を送りやすくなったり、進行をゆるやかにできる場合があります。不安なこと、心配なことがありましたら早めにご相談ください。</p>			
	<p>●地域包括支援センター：高齢者の介護・健康・福祉に関する総合相談窓口です。認知症に関する相談や介護保険に関する相談も受け付けます。</p>			
	<p>●介護予防事業、シニアクラブ、地域のサロン、ボランティア活動</p>			
	<p>●家族会 ●認知症カフェ ●日常生活自立支援 ●成年後見制度</p>			
	<p>●居宅介護支援事業所と契約し、介護保険サービス利用 ●介護保険以外のサービス利用</p>			
	<p>●介護保険で入所ができる主な施設（※入所にはご本人の介護度や身体状況などの条件があります。）</p>			
	<p>●かかりつけ医 ●かかりつけ歯科医 ●かかりつけ薬局</p>			
	<p>●認知症疾患医療センター ●病院（もの忘れ外来など）</p>			

裏面あり